



## ☆☆ニュースレター☆☆

第117号  
発行日:2014. 1. 9  
(since 2006.2.1)

このニュースレターはメールを登録している  
正会員および賛助会員ほか当団体が了承  
した希望者に、随時配信しております。  
配信中止を希望のかたは右記までご連絡く  
ださい。

NPO 法人・クライネスサービス

会 長 : 稲垣 正彦

発行責任者: 事務局長・眞柳 和俊

千葉県佐倉市宮ノ台3-2-2

npo-kleines-463@catv296.ne.jp

TEL/FAX: 043-463-1337

<http://www.catv296.ne.jp/~kleines/>



### 会長新年の挨拶(稲垣正彦)

新年4日には年初めの清掃活動に、街をきれいにしようと、  
29名がゴミ拾いに参集されましたが、本年も各自ができる範囲で、  
積極的な参加を期待しています。それには健康が第一です。  
くれぐれもご自愛のうえ今年1年、よろしくお願いいたします。

### 「犯罪のないまち」を目指して心新たに(橋岡協美)

前会長からは以下のようなメッセージが寄せられました。

平成13年、大阪池田小で発生した無差別殺傷という痛ましい事件をきっかけに防犯パトロールに参加することになりました。家庭で防犯や交通事故防止対策について心がけることに始まり、学校、地域、企業・商店、警察や行政との連携を積み重ねていくことで犯罪減少に繋ぐことが出来ました。パトロールでは挨拶と声かけが重要です。「犯罪のないまち」は、住みたい街選びの条件ともなります。初心を忘れず、犯罪抑止のため引き続き課題解決に努力したいと思います。



### 会員寄稿 — 30 — 新年に思うこと～寄附金二題～ (中川清徳)

膝を揃え、指をついて元旦の挨拶を交わす年明けの情景を懐かしみ、「おめでとう」を言うのにもぎこちなさを感じるのは、年を重ねた故なのだろうか。お正月を自ら楽しむよりも、時代の変化にこだわる傍観者の心境が強いようだ。

高浜虚子の句に「去年(こぞ)今年つらぬく棒の如きもの」とあるように、正月だからといっても、なんだきのうの続きじゃないか、と開き直るこの頃である。



それでも新年には、ユニセフ(UNICEF 国連児童基金)になにがしかの献金をすることだけは続けている。世界の各地で宗教や民族上の対立からくる内戦が絶えず、また大きな自然災害が続く結果、多くの子供たちが悲惨な境遇に追いやられているのを見るのはとても辛いことだ。ユニセフはこうした子供たちを救済するための国連の常設機関で、女優の故オード

リー・ヘプバーンがこの組織の熱心な活動家だったことは有名だ。活動資金は全世界の篤志家からの寄附金で賄われているのだが、大勢の不幸な子供たちを救うにはほど遠い額だと聞く。私の寄附金はささやかでも、薬代などとなりお役に立っているのだろうかと考えると気が休まる。

話は変わるが、「佐倉市ふるさとまちづくり応援寄附金」というのをご存じだろうか。市役所ユウカリが丘出張所の所長さんも知らない様子だったから、市の広報は行き届いていないように思える。昨年12月初め、防犯施設の一助にでもと考え、いくらかの寄附を申し込んでみた。ところが後日「納付通知書」が届いたのでびっくり。税金と同じ扱いなのである。何時でも、どこの窓口でも自由に善意の寄付金を受け取ってもらえるのが原則のはずだが、と市に申し入れたところすぐに理解をしてもらえないようだった。幸いこれについては橋岡協美さんの口添えで、この春頃までには簡便な手続きに改められることになったので、早速寄附を済ませそうと思っている。

### 《笑門来福》—最新型体重計—

最近声でいろいろアドバイスをしてくれる Made in Japan 最新型の体重計が発売されたそう。例えば『あなたの体重は徐々に増えています。気を付けてください』とか血圧や体脂肪までわかってしまうというので、アメリカで飛ぶように売れたという。とある婦人もこの噂でさっそく買い求めた。「いったい、どんなアドバイスをしてくれるかしら」とドキドキしながら、嬉しそうに体重計に乗った。するとその体重計がしゃべり始めた。----- ♪『一人ずつ乗ってください』♪